



平成 21年11月11日

## 平成22年 3 月期 第 2 四半期決算短信

会社名 紀州製紙株式会社

(URL http://www.kishu.co.jp/)

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 孝行

問合せ先責任者 (役職名) 統括本部経営管理部長 (氏名) 宮後 資正 (TEL: (03) 3274-0191)

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成21年 4 月 1 日～平成21年 9 月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年 3 月期第 2 四半期	22,636	△17.2	807	324.3	687	—	165	—
21年 3 月期第 2 四半期	27,328	—	190	—	59	—	△ 372	—

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年 3 月期第 2 四半期	2	14	—	—
21年 3 月期第 2 四半期	△ 4	82	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
22年 3 月期第 2 四半期	55,466	21,127	21,127	19,900	37.6	270	11	
21年 3 月期	54,576	19,900	19,900	19,900	36.0	254	32	

(参考) 自己資本 22年 3 月期第 2 四半期 20,855百万円 21年 3 月期 19,644百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		第 3 四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年 3 月期	—	—	0	00	—	—	0	00	0	00
22年 3 月期	—	—	0	00	—	—	—	—	—	—

## 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

①会計基準等の改正に伴う変更 無

②①以外の変更 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

①期末発行済株式数 (自己株式を含む) 22年 3 月期第 2 四半期 77,211,590株 21年 3 月期 85,708,507株

②期末自己株式数 22年 3 月期第 2 四半期 0株 21年 3 月期 8,466,884株

③期中平均株式数 (四半期連結累計期間) 22年 3 月期第 2 四半期 77,232,362株 21年 3 月期第 2 四半期 77,282,013株

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年秋以降の急速な景気の悪化が継続し、一部には景気対策などによる改善の動きが見られるものの、設備投資の減少、雇用環境の悪化など全体としては、厳しい状況で推移しました。

洋紙業界におきましても、景気後退による紙需要の減少により、洋紙の国内出荷高は前年同期を大きく下回りました。

こうした状況の中、当社グループは製品在庫の削減を図るべく減産を強化する一方、バイオマスボイラによる燃料費の削減などコスト削減の徹底を図りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22,636百万円（前年同期比17.2%の減収）、損益面では、原材料価格の下落もあって営業利益は807百万円（前年同期比324.3%の増益）、経常利益は687百万円（前年同期比1,051.7%の増益）、四半期純利益は165百万円（前年同期は372百万円の損失）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は55,466百万円と前連結会計年度末と比べ890百万円増加しました。従来実施していた売掛債権譲渡を中止したことにより受取手形及び売掛金が2,476百万円増加する一方、棚卸資産が1,232百万円減少したことなどによります。

負債は34,339百万円と前連結会計年度末と比べ337百万円減少しました。主に支払手形及び買掛金が1,623百万円減少する一方、長短借入金が1,265百万円増加したことによります。

純資産は21,127百万円と前連結会計年度末に比べ1,227百万円増加しました。主にその他有価証券評価差額金が1,048百万円増加したことによります。

## （キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは△1,742百万円となりました。主に減価償却前営業利益が2,166百万円に対し、売掛債権の増加が2,476百万円、仕入債務の減少が1,529百万円あったことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは△447百万円となりました。有形固定資産の取得による支出が691百万円あった一方、投資有価証券の売却による収入が221百万円あったことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,204百万円となりました。短期借入金の純増が2,655百万円、長期借入金の新規調達が587百万円に対し、長期借入金の返済が1,977百万円あったことによります。

## 3. その他

（1） 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

（2） 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ①簡便な会計処理

該当事項はありません。

## ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3） 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更  
該当事項はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

	(単位：百万円)	
	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,172	2,177
受取手形及び売掛金	11,559	9,083
商品及び製品	4,540	5,277
仕掛品	322	287
原材料及び貯蔵品	2,753	3,283
その他	1,175	826
貸倒引当金	△ 0	△ 0
流動資産合計	21,524	20,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,710	23,650
減価償却累計額及び減損損失累計額	△ 17,659	△ 17,466
建物及び構築物（純額）	6,051	6,183
機械装置及び運搬具	75,942	75,161
減価償却累計額及び減損損失累計額	△ 61,622	△ 60,967
機械装置及び運搬具（純額）	14,320	14,193
土地	6,474	6,502
その他	4,182	4,171
減価償却累計額	△ 2,561	△ 2,509
その他（純額）	1,621	1,662
有形固定資産合計	28,467	28,542
無形固定資産	118	136
投資その他の資産		
投資有価証券	4,766	4,208
その他	661	889
貸倒引当金	△ 70	△ 134
投資その他の資産合計	5,356	4,963
固定資産合計	33,942	33,642
資産合計	55,466	54,576

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,599	6,222
短期借入金	14,486	11,644
未払法人税等	89	202
事業構造改善引当金	585	878
引当金	655	754
その他	4,328	3,654
流動負債合計	24,746	23,356
固定負債		
社債	197	215
長期借入金	4,563	6,140
退職給付引当金	1,084	1,197
引当金	624	611
その他	3,122	3,156
固定負債合計	9,592	11,320
負債合計	34,339	34,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,140	5,140
資本剰余金	5,201	5,201
利益剰余金	10,446	12,017
自己株式	—	△ 1,734
株主資本合計	20,788	20,625
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	67	△ 981
評価・換算差額等合計	67	△ 981
少数株主持分	272	256
純資産合計	21,127	19,900
負債純資産合計	55,466	54,576

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	27,328	22,636
売上原価	22,681	17,927
売上総利益	4,646	4,708
販売費及び一般管理費	4,456	3,901
営業利益	190	807
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	72	55
用水施設使用料	43	43
雑収入	49	59
営業外収益合計	170	160
営業外費用		
支払利息	195	210
雑支出	105	69
営業外費用合計	300	280
経常利益	59	687
特別利益		
固定資産売却益	85	—
投資有価証券売却益	—	50
補助金収入	1,500	—
消費税納付免除益	66	—
その他	—	21
特別利益合計	1,652	72
特別損失		
前期損益修正損	28	—
たな卸資産評価損	194	—
減損損失	13	27
固定資産除却損	46	44
固定資産圧縮損	1,500	—
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	4	388
特別損失合計	1,787	463
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 75	297
法人税、住民税及び事業税	177	67
法人税等調整額	97	48
法人税等合計	275	115
少数株主利益	21	16
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 372	165

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 75	297
減価償却費	1,340	1,359
減損損失	13	27
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 8	△ 63
賞与引当金の増減額(△は減少)	38	△ 14
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△ 2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	113	△ 166
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	—	△ 278
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	△ 28
受取利息及び受取配当金	△ 76	△ 57
支払利息	195	210
有形固定資産売却損益(△は益)	△ 85	—
固定資産除却損	46	44
固定資産圧縮損	1,500	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△ 48
投資有価証券評価損益(△は益)	4	388
補助金収入	△ 1,500	—
売上債権の増減額(△は増加)	△ 785	△ 2,476
たな卸資産の増減額(△は増加)	3	1,231
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 208	△ 1,529
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 70	132
その他	△ 391	△ 342
小計	53	△ 1,316
利息及び配当金の受取額	76	57
利息の支払額	△ 189	△ 208
特別退職金の支払額	△ 167	△ 102
法人税等の支払額	△ 144	△ 184
法人税等の還付額	11	12
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 361	△ 1,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 20	—
定期預金の払戻による収入	—	20
有形固定資産の取得による支出	△ 2,727	△ 691
有形固定資産の売却による収入	244	3
無形固定資産の取得による支出	△ 10	△ 7
投資有価証券の取得による支出	△ 1	△ 1
投資有価証券の売却による収入	—	221
その他	1	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,514	△ 447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	797	2,655
長期借入れによる収入	1,700	587
長期借入金の返済による支出	△ 1,168	△ 1,977
少数株主への配当金の支払額	△ 1	△ 1
その他	△ 6	△ 59
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,321	1,204
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,553	△ 984
現金及び現金同等物の期首残高	3,414	2,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,860	1,172

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

該当事項なし。

## (5) セグメント情報

## 1. 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	紙関連事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	24,539	2,788	27,328	—	27,328
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	15	17	( 17 )	—
計	24,541	2,804	27,345	( 17 )	27,328
営 業 利 益 (△は営業損失)	127	△ 88	39	150	190

(注) 1. 事業区分は、製品の種類により区分している。

## 2. 主たる売上区分

- ・紙関連事業……紙・紙印刷加工品
- ・その他事業……木材・サービス・その他

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	紙関連事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	20,951	1,684	22,636	—	22,636
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	7	9	( 9 )	—
計	20,953	1,692	22,645	( 9 )	22,636
営 業 利 益 (△は営業損失)	740	△ 83	657	150	807

(注) 1. 事業区分は、製品の種類により区分している。

## 2. 主たる売上区分

- ・紙関連事業……紙・紙印刷加工品
- ・その他事業……木材・サービス・その他

## 2. 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項なし。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項なし。

## 3. 海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、その記載を省略した。

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、その記載を省略した。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

当社は、平成21年9月28日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式の消却を行うことを決議し、平成21年9月30日付けで普通株式8,496,917株を消却した。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式が1,736百万円減少している。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金は10,446百万円、自己株式はゼロとなった。